

公共空間まちづくり活用支援事業

～河川敷などの公共空間を活用したまちづくりを支援します～

◆これまでの経過

当センターでは、「河川敷の環境保全・魅力向上事業」として、2009年、堂島川(中之島バンク)において、河川管理者などとともに、規制緩和制度の社会実験をスタートさせ、民間活力を導入した施設の整備・運営による、従来の“行政だけの管理”ではできない、魅力的な空間を実現させました。

◆公共空間を活用したまちづくりへ

2021年、此花区役所や地域から、堂島川(中之島バンク)での実績を評価いただき、此花西部臨港緑地エリアの賑わいづくりへの参画要請がありました。

同エリアでの取り組みは、区役所、住民、沿川事業者が一体となって、地域の水辺(臨港緑地)が有するポテンシャルを最大限に活かし、臨海部全体の、ひいては大阪全体の賑わい創出や、舟運及び観光等のさらなる活性化を増進する、“まちづくり”です。

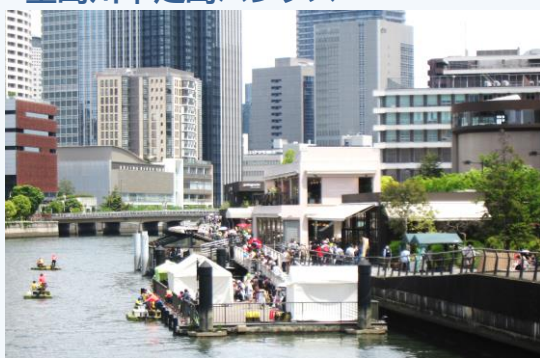
◆公共空間まちづくり活用支援事業 スタート

近年、国土交通省では、河川に限らず、道路など公共空間での民間活力導入を可能とする制度設計が進められ、公共空間を活用した新しいまちづくりが各地で進められています。

当センターでは、「河川敷の環境保全・魅力向上事業」を、同事業を通じて培ってきた知識・経験とまちづくり全般に係るノウハウを活かして、此花西部臨港緑地エリアのように、公共空間を活用したまちづくりに取り組もうとする市町村等を支援する「公共空間まちづくり活用支援事業」にアップデートしました。

公共空間を利活用した賑わいづくりをお考えの市町村のまちづくり担当者様、お気軽にご相談ください。

堂島川中之島バンク



整備前



整備後

安治川・此花西部臨港緑地エリア



此花西部臨港緑地エリア水辺賑わいづくり構想(イメージパース)

各所で本組合・準備組合が設立！

令和5年11月に寝屋川市国松地区(約4.1ha)と箕面市川合・山之口地区(約20.2ha)で本組合が設立認可されました。両地区とも業務代行方式を活用して事業が進められていきます。

国松地区では主に住宅地としての土地利用が計画されています。川合・山之口地区では、幹線道路沿道という地の利を活かした、商業系・業務系の企業立地が計画されています。スケジュールとしては、国松地区が令和8年12月に、川合・山之口地区は令和10年3月末に事業完了が予定されています。

今後、事業進捗の過程で、様々な課題が出てくると思いますが、組合役員をはじめ組合員、業務代行者や行政等関係者の皆様が力を合わせて、事業推進に取り組まれることでしょうか。

事業の無事完遂をお祈り申し上げます。



国松地区 組合設立総会



川合・山之口地区 完成イメージパース

次の本組合設立候補地として、寝屋川市寝屋二丁目・寝屋川公園地区(約32.3ha)が令和5年12月に、藤井寺市津堂・小山地区(約22.2ha)が令和6年2月に、土地区画整理準備組合を設立されました。寝屋二丁目・寝屋川公園地区は、JR学研都市線の星田駅に近接するとともに、第二京阪道路にも至近な位置にあり、住・商・産のいずれにも適地で、オールマイティな立地条件を有しています。一方、津堂・小山地区も西名阪自動車道沿いで松原JCTに近接しており、こちらも交通至便な立地条件を活かしたまちづくりが進められています。更に、地区に挟まれる形で南北に延びる都市計画道路八尾富田林線が街路事業で先行して事業が開始されており、ますます交通インフラが整った地域となります。

今後は両地区とも、民間が持つ事業化推進のノウハウや資金力等を活用され、関係地権者からの多くの賛同をいただき、未来に向けて、皆様が思い描くまちづくりの実現に邁進されることを祈念いたしております。



寝屋二丁目・寝屋川公園地区 準備組合設立総会



津堂・小山地区 準備組合設立総会



令和6年度 まちづくり初動期活動サポート助成の募集を行います

(公財)大阪府都市整備推進センターでは、
大阪府内での「地域住民が主体となったまちづくり初動期の活動」
を支援するためまちづくり活動団体へ活動費の助成を行っています



助成内容

- ・はじめの一步助成部門 1回 **10**万円(合計2回まで)・・・まちづくりの学習・意識啓発などの活動
- ・初動期活動部門 1回 **50**万円(合計3回まで)・・・まちづくり構想の策定、ルール作り等の活動

助成対象となるまちづくり活動

- 土地区画整理・市街地再開発・道路整備・公園整備等の「まちの形づくり」をめざした活動
- 地区計画・建築協定・緑化協定などの「ルールづくり」をめざした活動

そのほか、防災、防犯、バリアフリーなどの「安心・安全なまちづくり」、景観保全や生活道路整備などの「良好な住環境の保全・住環境の改善」、空き店舗活用やポケットパーク整備などの「街なかの再生」、市町村がまたがる「広域連携型のまちづくり」などをめざした活動も対象となります。

★特に土地区画整理をめざす活動には、ノウハウ豊富な当センターの直接支援(勉強会講師や構想検討支援など)も併せて受けることができます！

受付期間

- ・事前相談受付 令和6年 **4月8日(月)～5月24日(金)**
- ・申請受付 令和6年 **5月7日(火)～5月31日(金)**
- ・助成決定 令和6年 **7月上旬予定**

詳しい応募内容は4月上旬頃に当センターのホームページに掲載します。関心をお持ちの方はホームページをご覧ください。お気軽に下記までお問い合わせください。



令和5年度まちづくり初動期活動実績報告会を開催いたします！

令和5年度に助成を行った10団体による活動の報告会が行われます

日時: 令和6年4月25日(木)午後 1時30分～午後4時40分
4月26日(金)午前10時30分～午後4時10分
場所 : (公財)大阪府都市整備推進センター A会議室

お問い合わせ先: まちづくり支援課 TEL: 06-6262-7724
https://www.toshiseibi.org/urban_development/

令和5年度 橋梁等の定期点検結果について

当センターでは、これまで府内37の市町村と協定を締結し、それらの市町村が管理する橋梁など道路施設の定期点検業務を一括発注方式で支援しています。

今年度は橋梁約680橋に加え、道路構造物3基、トンネル5基、照明灯約200基の点検を実施しました。その中で、健全度判定がⅢ判定※となった橋梁等について一部をご紹介します。

※ 健全度判定Ⅲ:「早期措置段階」構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態

健全度判定Ⅲ

橋梁概要

架設年度不明、RC単純中実床版橋
橋長:3.1m 幅員:4.4m

損傷状況

床版に鉄筋露出や、コンクリートの浮きが多数見られた。
橋台に幅5cmのひび割れやうきが多数見られた。
現状は道路橋の機能に支障を生じてはいないが、
早急な応急措置が必要である。

損傷原因

かぶり不足により中性化が進行し、鉄筋に腐食が生じたと思われる。
鉄筋の腐食と膨張によりコンクリートが剥落したと推測される。
補修した形跡があるが施工不良のためか機能していない

対処法(案)

鉄筋の防食処理、断面修復、または架け替え 等



【床版】剥離、鉄筋露出



【下部工】ひび割れ

健全度判定Ⅲ

橋梁概要

架設年度不明、鋼I桁・鋼床版橋
橋長:12.8m 幅員:12.3m

損傷原因

主桁全体に腐食、横桁に腐食と破断が見られた。
床版に腐食、破断が見られた。
道路橋の機能に支障を生じる可能性があり、早急な応急措置が必要である。

対処法(案)

鋼材の補強、塗装塗り替え、または架け替え 等



【主桁】塗装劣化・腐食、横桁の破断



【床版】腐食、破断

また、市町村が管理する橋梁を効率的に維持するために、市町村の実情に合った精度の高い劣化予測により、5市町村約460橋の橋梁長寿命化修繕計画を策定しました。

橋梁点検に関する技術研修を実施しました！

令和5年度は、橋梁の損傷と診断からの補修対策工法及び橋梁や道路附属物点検の新技术の活用について、現地研修も併用し技術研修を実施しました。



(1) 第1段階「職員に求められる専門知識の習得」(座学)

【実施日:8月22日、参加人数:16名】

◆「橋梁の損傷と診断からの補修対策」【協力】東洋技研コンサルタント(株)

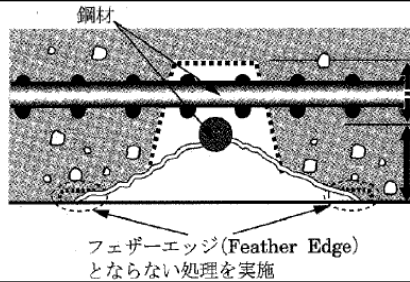
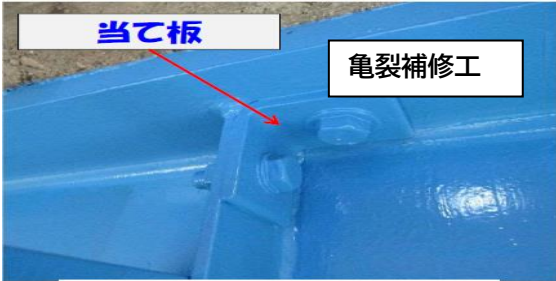
<橋梁損傷事例と補修対策事例>

講義概要

- ・主な変状の概要
- ・設計基準の変遷に基づく損傷
- ・コンクリート部材の補修
- ・鋼部材の補修
- ・橋面工補修
- ・補修設計事例

設計基準の変遷と変状一覧表 (一部抜粋)

年代	橋種	設計基準	変状	補修対策	
80年代	昭和55年	鋼橋 道路橋示方書Ⅱ (日本道路協会)	F11Tを規定から削除	高力ボルトの緩み・脱落	
	昭和61年	共通	建設省通達	コンクリートの塩分総量規制について	錆汁を伴うひび割れ、剥離・剥落など
	昭和61年	共通	建設省通達	アルカリシリカ反応の暫定対策について	亀甲状のひび割れ、部材拘束方向への一方向ひび割れ
90年代以降	平成6年	PC橋	建設省標準設計	ボスティングの上縁定着方式の見直し	PC鋼材に沿ったひび割れ・遊離石灰・錆汁など
	平成7年	共通	建設省通達	橋面全面防水の実施	舗装の異常、床版下面における遊離石灰・錆汁など
	平成8年	PC橋	道路橋示方書Ⅲ (日本道路協会)	ノンフリーティング率の規定	PC鋼材に沿ったひび割れ・遊離石灰・錆汁など
	平成17年	鋼橋	鋼道橋塗装・防食便覧 (日本道路協会)	厳しい腐食環境に耐え、耐久性に優れた塗装系を基本	広範囲の塗膜劣化、鋼材の腐食など



断面修復工

はつり範囲が外縁側の鋼材位置となる場合

フェザーエッジ(Feather Edge)とならない処理を実施

(2) 第2段階「点検新技术現地研修」 【実施日:11月21日、参加人数:17名】

◆「道路附属物点検新技术デモ」【協力】(株)セリオス

<新技术「POLE SCANNERぐる探」>

新技术の特徴

- ・道路附属物の路面境界部を掘削不要で腐食状況が確認できる技術

「表面SH波法」:柱表面から地中方向に超音波を伝搬させ、

板厚変化部から反射信号を得、腐食の大きさや位置を評価

※ 装置外観

※ 測定範囲 GL-0 mm ~ GL -50 mm



(3) 第3段階「橋梁点検新技术の検証」 【実施日:1月26日、参加人数:22名】

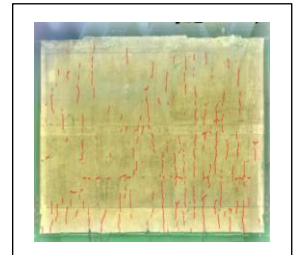
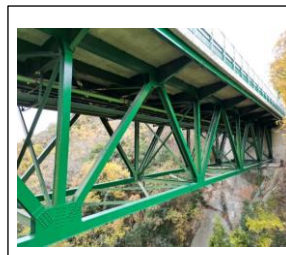
◆「小型ドローンとひびみつけ」【協力】東洋技研コンサルタント(株)

<豊能町:光風台大橋>

近接目視点検不可能箇所の代替として、「ドローン撮影」

の画像と画像診断の「ひびみつけ」とのコラボレーション

点検結果の検証



お問い合わせ先:市町村技術支援課 TEL:06-6262-7670

令和6年度 市町村職員技術研修のご案内

令和6年度の市町村職員技術研修会を、次のとおり予定しています。

引き続き若手職員を対象とした基礎的な項目に加え、中堅・ベテラン職員までを対象とした実践的な項目の内容です。(全て有料となっております。)

受講のお申し込みは、当センターのホームページよりお願いいたします。

※研修に関する詳細な内容は、当センターのホームページ又は電話でお問い合わせください

	研修会名	開催日	受講時間	研修内容(予定)	定員	受講料(円/人)
1	技術職員の信頼度向上に向けて！ 「技術士入門講座」	6月3日(月) 4日(火)	2日	①技術士一次試験概要 ②基礎科目の解説 ③適性科目の解説 ④専門科目(建設部門)の解説 ⑤2次試験のポイント ⑥筆記文章の書き方	30	4,000
2	災害に備えよう！ 「地盤災害防止講座」と「災害復旧・査定講座」	6月19日(水)	1日	①地盤災害の概要 ②軟弱地盤、液状化被害の対策 ③災害復旧事業の概要 ④査定官の着目点 ⑤立会官の着目点 ⑥災害査定の注意点	30	2,000
3	土木技術職員必須！ 「土木積算の基礎講座」	6月26日(水)	1日	①積算の基礎知識 ②積算の事例 ③積算演習	30	2,000
4	技術者不足に対応する変革！ 「土木技術と監督業務の基礎講座」	7月10日(水)	1日	①「土木技術の基礎」 ②「設計・施工段階の監督業務のポイント」	30	2,000
5	建設ICTの担い手に向けて！ 「建設DX(入門編)講座」	7月19日(金)	午後	①ICT施工・3次元設計データ基礎知識 ②TSを活用した出来形管理 ③ICT測量技術の基礎知識(UAV, TLS(データ送受信))	30	2,000
6	測量の基礎講座 「公共測量の基礎講座」	7月30日(火)	午後	①公共測量の概要 ②公共測量におけるGNSS及びTS基準点測量の実際 ③公共測量成果品の品質確保について	30	2,000
7	人気研修シリーズ① 「公園と道路の樹木管理講座」	8月6日(火)	午後	①都市にとって樹木とは ②公園・街路の樹木管理の基本 ③樹木の診断と処置について ④都市の樹木に多い病害虫防除について	30	2,000
8	人気研修シリーズ② 「ドローンの基礎と操縦講座」	9月26日(木) +10月上旬 (2日間)	3日	①基礎学習(ドローン概要) 1日 ②体験学習(ドローン操作・ドローン飛行) 1日 ③体験学習(ドローン飛行・撮影) 1日	16	12,000 ～ 18,000 (会場費により変動)
9	実践に役立つ！ 「舗装の設計・施工・補修講座」	10月16日(水)	1日	①「アスファルト舗装の構造設計」 ・舗装及び舗装補修の構造設計 ・排水性、透水性舗装の特徴 ②「アスファルト舗装の施工・施工管理」 ③「舗装の維持修繕と工法の選定」	30	2,000
10	技術職員の実践力向上に向けて！ 「土木施工管理講座」	11月11日(月) 12日(火)	2日	①土木施工管理の概要 ②施工管理検定の解説	30	4,000

※会場は大阪産業創造館、大阪府都市整備推進センター、貝塚ドローンF等で行います。

【令和5年度研修の様子】



土木積算の基礎講座



ドローンの基礎と操縦講座



お問い合わせ先: 都市整備事業部研修担当 TEL:06-6262-7670
https://www.toshiseibi.org/urban_development/

ホームページ全面リニューアルに伴う

お墓のこと「なんでも相談会」を開催！

令和6年 5/10(金), /11(土), /12(日)

この度、大阪北摂霊園のホームページを全面リニューアルしました！全面リニューアルに伴い、お墓のことなんでも相談会を実施いたします。

大阪北摂霊園は、従来のお墓だけではなく、墓じまいが不要の自然に還る樹木葬やペットと眠れるペット共葬樹木葬、価格を抑えた合葬など、あらゆる人の想いに寄り添えるように、さまざまな商品・サービスを提供しています。

- ・お墓を探しているけどどんなお墓があるのか知りたい
- ・自分にぴったりのお墓を探したい
- ・墓石について知りたい・相談したい
- ・お墓の引っ越しはどうすればいいか
- ・子供がいないときはどうすればいいか など

お墓に関するお困りごとがあればなんでもご相談ください。



建立葬

墓石の大きさもデザインもすべてが自由

広大な敷地の中、多様性を大切にいろんなお墓を選んでいただけます。建立葬は、墓碑・墓石を伴う一般的な墓地です。その中でも、大阪北摂霊園では、伝統的なスタイルのお墓から墓じまい付きの小さなお墓までさまざまなタイプを取り揃えています。

大阪北摂霊園は公的な施設ですので、指定石材店制度がなく伝統的なスタイルであっても墓石の大きさやデザインを自由につくることができます。



小さなお墓

丘陵墓所



芝生墓所



天空墓所



お問い合わせ先：霊園管理事務所 TEL:072-739-0291

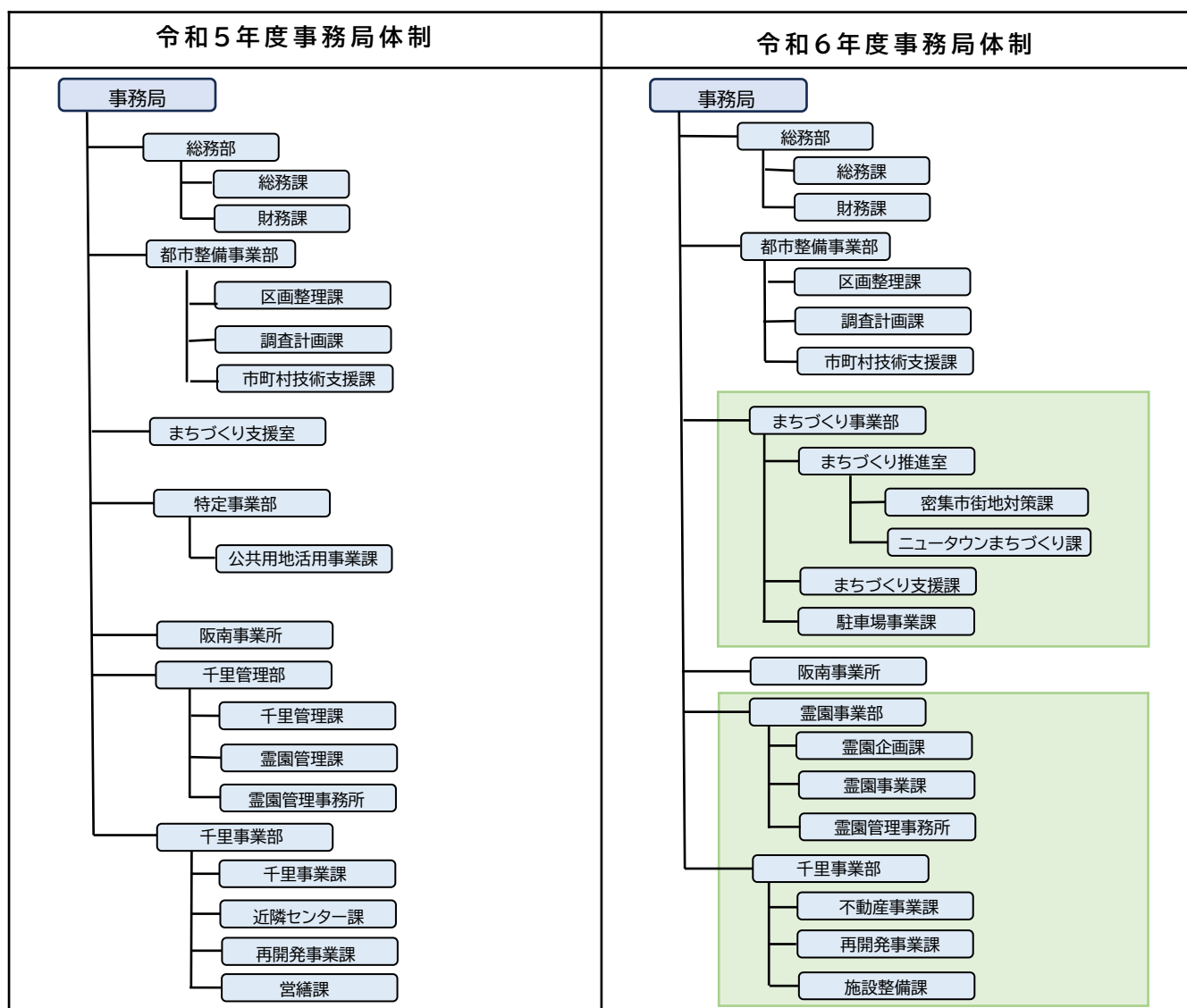
令和6年度 組織改正について

当センターが、今後、大阪のまちづくり総合コーディネーターとしての役割をより強力に推進していくためには、「まちづくりの技術力・ノウハウ・マンパワーの蓄積」が必要です。

更に横の連携ができれば、各所属のノウハウ、情報を共有、発揮でき、さらに良いまちづくりの成果やセンター自身の経験値の向上にもつながります。

このため、令和6年度から以下の組織図のとおり、事務局体制を改正することとしました。

1. 総合的なまちづくり支援・推進体制を整備するため、まちづくり支援室・特定事業部を廃止し、まちづくり事業部を設置
2. 大阪北摂霊園の経営に関する企画部門の強化を図るため、千里管理部を廃止し、北摂霊園事業に特化した霊園事業部を設置
3. 千里事業部の「千里事業課」、「営繕課」の名称を、現状によりふさわしい「不動産事業課」、「施設整備課」に変更



お問い合わせ先:総務課 TEL:06-6262-7711

発行 公益財団法人 大阪府都市整備推進センター

〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目8番12号 オーク堺筋本町ビル10階

TEL:06-6262-7713 FAX:06-6262-7722

e-mail:qmsk@toshiseibi.org URL:https://www.toshiseibi.org/

